

<p>【イベント名】 2016年アジア太平洋消化器週間(APDW) 内視鏡ライブ3</p>	<p>【概要】 Dr. 矢作 (日本)、Dr. Hewett (オーストラリア)、Dr. Mahadeva (マレーシア)、Dr. Seo (韓国)、Dr. 井上 (日本)、Dr. Reddy (インド)、Dr. Singh (オーストラリア)、Dr. Myint (ミャンマー) を司会として、学会場と国内3病院を結んでライブ中継が行われた。京都第二赤十字病院からは Dr. 糸井をゲスト術者としてEUSとERCPが、近畿大学からは、Dr. 矢野がゲスト術者として小腸内視鏡によるポリープの診断治療、Dr. 樫田により大腸ESD/EMRが、大阪府立成人病センターからはDr. 後藤田 (ゲスト)、Dr. 上堂により胃・食道癌のESDが披露された。</p>
<p>【期日】2016.11.04</p>	
<p>【会場】 神戸国際会議場 (日本)、 京都第二赤十字病院 (日本)、 近畿大学 (日本)、 大阪府立成人病センター (日本)</p>	
	
<p>近畿大学からの内視鏡治療ライブ映像。</p>	<p>神戸国際会議場の様子。</p>
<p>撮影場所：神戸国際会議場</p>	<p>撮影場所：神戸国際会議場</p>
	
<p>京都第二赤十字病院から解説するDr. 安田。</p>	<p>近畿大学からデモンストレーションを行うDr. 樫田 (左)。</p>
<p>撮影場所：神戸国際会議場</p>	<p>撮影場所：近畿大学</p>
	
<p>内視鏡室の様子。Dr. 後藤田(左)とDr. 上堂(中央)。</p>	<p>舞台裏で指示を出す画像ディレクターたち。</p>
<p>撮影場所：大阪府立成人病センター(OMCC)</p>	<p>撮影場所：神戸国際会議場</p>